

おむすび たかしま



58

2023

Spring

令和4年度高島市協働提案事業
安心な移住定住への橋渡し役を担う

「関係案内所 potopoto」整備事業

大溝の水辺景観
まちづくり協議会

市民協働課
定住推進室

外から来られる方と地元の方の橋渡し役に



市役所を飛び出して、出張
移住相談窓口を開設しました

高島の暮らしに関心ある方が気軽に相談でき、地域の
の人との出会いのきっかけにもなる「関係案内所

potopoto」。2年間で、
関係案内所としての拠点
の整備や移住体験ワーク
ショップなどのイベント
に、地元事業者の協力を
得ながら取り組まれた結
果、大溝の水辺景観まち
づくり協議会に、暮らし

に関する相談や地域の空き家情報なども寄せられるよ
うになりました。また、市の定住推進室との連携によ
り、空き家を活用したおためし暮らしなどにもつなが
りました。

昨年10月に開催された
「大溝まちづくりマルシェ」
では、大溝の水辺景観まち
づくり協議会、まちづく
りに関心のある地元の方、事
業所や地元区長さんなどの
協力により、子ども商店、
ハロウィン行列、お寺カ
フェ、定住推進室による出張
移住相談窓口などが行われ、まちづくりを身近に感
じることができるイベントとなりました。

これからも市外の方と地元の方の橋渡し役として、
地域の歴史や文化と、まちの人と暮らしの情報発信を
続けていきたいとのことです。



まちなかのお寺(流泉寺)がカフェに!



子どもたちによるハロウィン行列



「大溝まち並み案内処 総門」内に
「関係案内所 potopoto」を開設しています

高島の豊かな自然の中に 帰って来られる居場所を

さまざまな事情を抱えた子どもたちに、高島の自然や暮らしの体験を地元の方々とともに提供している「テラスONE」。その名前には、比叡山を開いた伝教大師最澄の「一隅を照らす」という言葉に感銘を受け、自らも社会の片隅に居る方々を照らす場所のひとつでありたいという開設者高川さんの願いが込められています。

徳島県出身の高川さんですが、京都に住んでいた三十年以上前から高島の自然に魅了され、マキノにも暮らしの拠点を持って暮らして来られました。ご自身の心の中にあつたのは、四国八十八ヶ所を巡るお遍路さんへの「お接待」の文化。いろいろな方

を歓迎し支えていきたいとの思いで、周囲の人たちや海外の国々との関わりももって来られました。そんな中、出会って来た子どもたちには自然と触れ合う機会が少ないことを知り、2021年春、彼らに屋外で遊んだり農作業を体験する機会を、地元の方々からの支援を得ながら提供する活動を始められました。普段の生活では味わえない自然とのふれあいで大喜びする子どもたちの姿に、やりがいを感じているそうです。

「この高島の豊かな自然の中で、みんながいつでも帰って来られて、楽しく暮らし続けられる居場所を作っていきたい」と高川さん。子どもたちも、周囲の人たちも、さまざまな活動をしながら続けていけることを願っています。

自然の中でたくさん遊びます！



日々の活動はホームページからでもご覧いただけます。



<https://terasuone.jimdofree.com/>

テラスONE

代表 高川 洋子
設立年 2021年
会員 19名
連絡先 高島市マキノ町
中庄 12-4-10
TEL : 090-3847-4532

はっけん！きらっと市民活動

in たかしま

高島市で活躍するきらっと輝く
市民活動団体をご紹介します。

話す側、聴く側、それぞれの 人生が深まります

お話を必要とされている方に寄り添って耳を傾け、その思いを受けとめる「傾聴ボランティア」。その活動を行っている傾聴ボランティアグループ「ききて」は、2010年、高島市社会福祉協議会が開催した講座を受講された方々によって発足しました。現在は、男女合わせて19名の会員が、依頼者の話をじっくり傾聴して社会福祉協議会に報告します。社会福祉協議会には必要に応じて公的な福祉サービスにつなげていきます。

活動の内容は、対象となった依頼者を月に一度訪問すること。なにげない日常の話題から、昔の思い出話まで、さまざまな話を伺います。話をしてもらうに

は、優しさ、辛抱強さ、強くしてしなやかな心が求められます。何度も通って依頼者に寄り添い、傾聴していると、その方の人生の重みを受け止めるような体験をすることがあるそうです。それでも活動を続けているのは、自分たちを待っていてくれる方が居られるから。「依頼者が、次の訪問を心待ちにしているうちに元気を取り戻していくのを見ていると、自分たちもやりがいを感じます」と、副代表の加藤さん。

グループの課題は、会員の高齢化。自分たちの活動に関心をもち、一緒に活動する仲間を募集されています。話す側、聴く側、それぞれの人生を深めていく傾聴ボランティア。この活動に皆さんも関わってみませんか。



奇数月の第三土曜日に、安曇川
デイサービスセンターに集まり
「学び会」を開催しています。

傾聴ボランティア グループ「ききて」

代表 大西 和則
設立年 1990年
会員 19名
連絡先 高島市新旭町
北畑 45-1
(高島市社会福祉協議会内)
TEL : 0740-25-5730

高島の元気企業

このコーナーでは、地域に根ざした活動や社会貢献活動をしている高島市の企業を紹介しています。

湖の風景を楽しみながら、人々が行き交う通りをめざして

atelier umi 代表 藤田時彦さん

今津浜に面した古民家を改装し、2021年に建築設計事務所 atelier umi を開かれた藤田時彦さんに、琵琶湖の風景が大きな絵のように広がるアトリエでお話しをお聞きしました。

高校卒業まで今津で育った藤田さん。建築専門学校へ進学し、設計事務所に就職。一級建築士となったのを機に大津市で独立開業されました。数年前から琵琶湖の見える所で暮らしたいという思いが高まり、湖岸沿いの物件を探し始めたそうです。

北湖の風景がよいと訪ねる中であらためて今津の良さを感じていた2019年に、家の処分を考えておられる家主の方と出会いました。手間や費用はかかりますが、家の柱など使えるものを残しながら、新しい素材と組み合わせで改装したそうです。アトリエの名は、琵琶湖の大きさや豊かさから地元で湖を「うみ」と呼ぶことから決められました。

藤田さんから「浜通りに何があると歩きたくなります？焼きたてのパン屋さんやコーヒードンなどあるとどうですか？」との問い。静かな浜通りを人が行き交い、出会いがある通りにしたいとの想いを持ち、空き家を活用できればと考えているそうです。同じように、通りから人々のコミュニケーションが生まれ、まちを元気にしたいとの想いで活動されるヴォーリズ今津郵便局の会の大石義一さんとの出会いがあり、今津郵便局で火・水曜日にお店を開くことに。奥様がアレンジされたドライフラワーや高島産の杉や枺などの端材を使った一輪挿し「モクノカケラ」の販売を始められました。観光の方、地元の方、誰もが通りを歩き、ちよつと立ち寄り、滋賀のいいものと出会えるセレクトショップも計画中だとか。これからの浜通りとヴォーリズ通りに注目していきましょう。

今津浜に面した古民家を改装し、2021年に建築設計事務所 atelier umi を開かれた藤田時彦さんに、琵琶湖の風景が大きな絵のように広がるアトリエでお話しをお聞きしました。

高校卒業まで今津で育った藤田さん。建築専門学校へ進学し、設計事務所に就職。一級建築士となったのを機に大津市で独立開業されました。数年前から琵琶湖の見える所で暮らしたいという思いが高まり、湖岸沿いの物件を探し始めたそうです。

北湖の風景がよいと訪ねる中であらためて今津の良さを感じていた2019年に、家の処分を考えておられる家主の方と出会いました。手間や費用はかかりますが、家の柱など使えるものを残しながら、新しい素材と組み合わせで改装したそうです。アトリエの名は、琵琶湖の大きさや豊かさから地元で湖を「うみ」と呼ぶことから決められました。

藤田さんから「浜通りに何があると歩きたくなります？焼きたてのパン屋さんやコーヒードンなどあるとどうですか？」との問い。静かな浜通りを人が行き交い、出会いがある通りにしたいとの想いを持ち、空き家を活用できればと考えているそうです。同じように、通りから人々のコミュニケーションが生まれ、まちを元気にしたいとの想いで活動されるヴォーリズ今津郵便局の会の大石義一さんとの出会いがあり、今津郵便局で火・水曜日にお店を開くことに。奥様がアレンジされたドライフラワーや高島産の杉や枺などの端材を使った一輪挿し「モクノカケラ」の販売を始められました。観光の方、地元の方、誰もが通りを歩き、ちよつと立ち寄り、滋賀のいいものと出会えるセレクトショップも計画中だとか。これからの浜通りとヴォーリズ通りに注目していきましょう。

ア ト リ エ ウ ミ

atelier umi



ホームページ

〒520-1621 滋賀県高島市今津町今津
TEL: 0740-33-7730 メール: info@atelierumi.jp
ホームページ <https://atelierumi.jp/>

たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた質問や相談とその回答についてご紹介します。



グループの代表を他の方に引き継ぎたい

Q.

ボランティアグループを立ち上げて活動してきましたが、そろそろ代表を交代したいと思っています。どうするといいいでしょうか？

A.

花いっぱい植栽活動をしているグループ、安心安全な子どもの遊び場の整備活動をしているグループなど、まちの課題への対応や魅力づくりのために1人の想いから仲間が集まり、活動しておられる多くのグループがあります。その共通の悩みの一つが、代表の引き継ぎです。立ち上げた方は「なんとかしたい」との想いで活動を始め、リーダーシップで仲間や資金集め、会議を呼びかけ、会報づくりなど、活動以外に事務局的な役割もして来られたのではないのでしょうか。

でも、次の代表となる方がいきなり同じ熱量で引き継ぐのは難しいかもしれません。

まずは代表の方がしていることを書き出し、メンバーと相談し、業務を分散して継続できるようにしましょう。写真好きな人が写真係、パソコンが使える人が会報づくりなど、できる人ややってみてほしい人に担当してもらえると、メンバーの新たなやりがいにもなると思います。

また、グループの継続について、メンバーみんなで話し合う時間を持ち、「代表」を誰でもできる一つの役割りにしていくことも、引き継ぎの難しさを乗り越える一つの方法かもしれません。たかしま市民協働交流センターでは団体やグループの運営上のご相談も承ります。是非お気軽にお声掛けください。

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください！



「たかしま市民活動フェスタ2023」 実行委員会 メンバー募集！

高島市民と、市内で活動するさまざまな市民活動団体・ボランティアグループが出会い、つながる「たかしま市民活動フェスタ」を5年ぶりに開催します！



たかしま市民活動フェスタのようす

たかしま市民協働交流センターでは、2023年11月中旬(予定)の開催に向け、実行委員会のメンバーを募集しています。

テーマや企画を考え、あなたのアイデアも活かして、楽しい出会いの場を作っていきますか？ 楽しいことをやってみてみたい方、お気軽にお問い合わせください！

「高島市地域住民自治協議会」 全体交流会を開催しました



各地の住民自治協議会の取り組みへの感想を届けました

令和4年度から各中学校区で住民自治協議会の活動が始まりました。6地域それぞれが地域の課題に合った活動について話し合い、地域の方々からのニーズの聞き取りやアンケートなども実施され、一歩ずつ事業を組み立てて来られました。

たかしま市民協働交流センターは、自治協議会の運営支援や全体の情報交換の機会を作っています。2月23日(木・祝)には新旭公民館で全体交流会を開催しました。6地域の自治協議会から約40名が集まり、一年間の取り組みの発表と情報交換をされました。参加者からは「活動を参考にしたい」「毎月の広報発行や地域紹介がいい」「子どもの声を大切にされている活動がいい」などお互いの活動への感想や質問が集まりました。

編集後記

雪の量よりも寒さが堪えたこの冬でしたが、高島の地では季節は粛々と進んでいます。

たかしま市民協働交流センターでは、この秋「たかしま市民活動フェスタ」を開催します。何をやるか、どんな風にするか、みんなでワイワイ話し合っ、アイデアを出し合っ、楽しいイベントを作りましょう！ 実行委員会への皆さまのご参加を心よりお待ちしております。(K)

皆さまからの情報発信をサポートします！

たかしま市民協働交流センターでは、高島市内で活動する市民活動団体・ボランティアグループの皆さんの情報発信のお手伝いをしています。活動の紹介、メンバー募集、イベントの告知などでぜひお役立てください。

発信の方法	頻度	内容
情報誌 おむすびたかしま 伝言板	年4回 (1,4,7,10月)	団体・グループの紹介、メンバー募集、イベント告知など
ブログ フェイスブック	随時	助成金情報、市内・県内各地の市民活動情報など
メールマガジン	月2回 (毎月15日、月末)	配信内容の紹介(*)
チラシ、ポスターの掲示	内容により調整します	市内施設などで市民活動団体の紹介を掲示

情報誌で活動を紹介します



メンバー募集、イベント告知は伝言板で！

協働交流センターブログ



ブログへはこちらから



<https://tkkc.shiga-saku.net/>

*メールマガジン受信には登録が必要です

「市民活動団体掲示」



皆さまのポスター、チラシ、どしどしお寄せください！

「居場所に関わっている方のための交流会」 開催しました

2月25日(土)、『「居場所」に関わっている方のための交流会』を開催しました。当日は8名の方が参加され、それぞれの活動を紹介したり、日ごろ思っていることなどを語り合ったりしました。活動場所を探している方と、場所の提供を考えている方との出会いも生まれ、参加者の方からは、「こういう機会が欲しかった」「また開催してほしい」などの感想をいただきました。

たかしま市民協働交流センターでは、皆さんが気軽に交流を深める場所や機会づくりのお手伝いもしています。ぜひお気軽にご相談ください。



ざっくばらんに話していただきました

高島店限定
おそうじ本舗 滋賀高島店 2023.5末まで有効

0120-34-4034

『おむすび』を見たとき伝えてください。

1ヵ所に付き¥1,100-Off!!

※ご質問だけでもお気軽にお電話ください。

～マキノ町西浜 おそうじ本舗 滋賀高島店 桂田 秋子～

エアコン ¥12,100～

浴室 ¥16,500～

キッチン ¥18,100～

換気扇 ¥16,500～等



発行：たかしま市民協働交流センター
(委託運営：NPO法人コミュニティねっとわーく高島)

〒520-1622 高島市今津町中沼1丁目4-1
(今津東 コミュニティセンター内)

TEL: 0740-20-5758 FAX: 0740-20-5757

E-mail : webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp

ホームページ : <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

ブログ : <https://tkkc.shiga-saku.net/>

Facebook : <https://www.facebook.com/takashimashiminkyodo/>

メルマガ
登録会員
募集中!

ホームページ



広告掲載のご用命も承ります！